

組織名	巴川上流域資源保全会				
対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
[農地維持] 54 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)
[資源向上] 54 ha	5.9 km	11.4 km	11 km	0 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	146 名	活動開始年度	平成 27 年度	活動	4 年目
農業者以外の 構成団体	市野谷子供会 市野谷下老人会 笠間市消防団第32分団 市野谷上区 市野谷上中区 市野谷下区 福島区 谷原区				
地域の概略	本地域は、市の南西部に位置し、阿武隈山系に属する鐘転山から流れる巴川の支流に沿って整備された水田地域や畑作地域で、稲作、畑作、果樹の盛んな地域となっている。なお、土地改良区の維持管理組合は、石岡市にまたがっている。				

◆上半期の活動報告◆

環境美化活動(クリーン作戦) いつ:6月3日



地区の環境美化活動とともに農道のごみ拾いを行った。

第1回役員会及び機能診断

いつ:6月24日

土地改良区の施設の機能診断後、第1回役員会を開催し上半期の事業実施内容を打ち合わせた。



河川等の除草作業

いつ:7月22日・10月28日



巴川上流域の除草作業及び小枝払いを行った。7月が63人、10月が73名の参加があった。10月河川の草刈りの後、花園の草刈りも実施した。

いつ:8月9日

台風13号の被害状況を調査した。常磐線の鉄橋が断面不足のため上流200mに渡って水路の水が堤防を超えていることがわかった。



異常気象時の対応

◆総会◆

平成30年4月22日

場所:福島公民館

- 報告 平成29年度事業報告
平成29年度収支決算報告
- 議案 平成30年度活動計画案
平成30年度予算案

土地改良区の施設の機能診断後、第1回役員会を開催し上半期の事業実施内容等をうちあわせた

◆今後の展望◆

耕作者の高齢化のため増えている耕作放棄地を、今年度は中間管理機構を通して0.5ha耕作地に戻した。今後は、中間管理機構の制度を活用し、老朽化した土地改良区の基盤整備事業に結びつくよう活動を進めていきたい。

◆平成30年度下半期のスケジュール◆

11月	環境美化活動(クリーン作戦)
11月	景観形成活動(花園)
12月	水路等の修繕 ~2月
2月	水路の泥上げ
3月	水質検査(2回目)
3月	環境美化活動(クリーン作戦)
3月	次年度の計画策定